

平成29年度 廃棄物管理責任者研修会「施設見学会」 アンケート集計結果

アンケート回収枚数

33

枚

アンケート回収率 100%

参加者数

33名

0 基本情報

1. 業種について

空白 合計

サービス業	3 名	9.1%	0	33
事務所	1 名	3.0%		
学校	0 名	0.0%		
病院・福祉施設	8 名	24.2%		
卸売業	1 名	3.0%		
製造業	11 名	33.3%		
テナント	0 名	0.0%		
小売業	1 名	3.0%		
ビル管理会社	5 名	15.2%		
その他	3 名	9.1%		

2. 廃棄物管理責任者ですか

空白 合計

はい	24 名	72.7%	0	33
いいえ	9 名	27.3%		

3. 参加回数について（これまでの廃棄物管理責任者事務説明会含む）

空白 合計

初参加	17 名	51.5%	0	33
2回目	5 名	15.2%		
3回目以上	11 名	33.3%		

1 内容等について

1. 「エコランド音羽の杜の施設見学会」について（自由記述）

空白 合計

とても参考になった	19 名	57.6%	1	33
参考になった	13 名	39.4%		
どちらでもない	0 名	0.0%		
参考にならなかった	0 名	0.0%		
その他	0 名	0.0%		

2. 「エコランド音羽の杜の施設見学会」の時間配分について（自由記述）

空白 合計

長かった	3 名	9.1%	0	33
適当であった	28 名	84.8%		
短かった	1 名	3.0%		
その他	1 名	3.0%		

3. 「座学」の内容について（自由記述）

空白 合計

とても参考になった	12 名	36.4%	0	33
参考になった	19 名	57.6%		

どちらでもない	2 名	6.1%
参考にならなかった	0 名	0.0%
その他	0 名	0.0%

4. 「座学」の時間配分について

長かった	4 名	12.1%
適当であった	28 名	84.8%
短かった	0 名	0.0%
その他	0 名	0.0%

空白 合計

1 33

5. 〇 基本情報 3で「2回目」または「3回目以上」と答えた方にお聞きします。

今年度も座学の中で事業用大規模建築物減量計画書の記入方法について説明があった方が良かったですか

あった方が良かった	5 名	15.2%
なくても良かった	12 名	36.4%

空白 合計

0 17

2 今後に向けて

1. 今後も施設の見学会に参加したいですか

参加したい	31 名	93.9%
参加したくない	2 名	6.1%

空白 合計

0 33

2. 1で「参加したい」と回答された方

今後、見学に行ってみたい施設はありますか（複数回答可）

空白 合計

市クリーンセンター	22 名	66.7%	0	69
魚ア拉里サイクルセンター	6 名	18.2%		
廃食用油燃料化施設	12 名	36.4%		
都エコロジーセンター	13 名	39.4%		
民間施設	16 名	48.5%		

3. その他、希望される講演テーマやご意見等がありましたら、ご記入ください。

～下記参照～

3 その他（感想、ご意見等）

御社で「ごみの削減」に関し、アピールしたいこと等がありましたらご記入ください。

～下記参照～

希望される講演テーマやご意見等

- 1) 「雑がみ」に関する行政からの通達が少し急である。できれば、今後、このような研修会を通じて予想される行政の動向を知らせていただければ準備ができると思います。
- 2) 実際ごみの減量に取り組んで成果のあった事例等を教えていただきたい。
- 3) 計画書の作成方法。更なる分別案の提示。（希望テーマ）
- 4) 汚れの有無に関わらず、プラスチックは廃プラスチック類というのが間違いが起きやすい。家庭ごみと事業ごみの分別の仕方が一緒になると良い。
- 5) 太陽電池の設置プラント（希望テーマ）
- 6) 外国と日本のごみ処理の違い（希望テーマ）
- 7) ごみ分別について有効な手段＜人間の心理学的な内容等＞（希望テーマ）
- 8) ごみの種類ごとの講習＜廃プラの取り扱いに悩む＞（希望テーマ）
- 9) PCB処理について（希望テーマ）
- 10) 従業員への分別徹底のコツ（希望テーマ）

その他（感想、ご意見等）

- 1) 初めての参加で、減量計画書の記入方法も聞きたかった。
- 2) 講師の話が聞き取りにくい。「え～」 「あ～」が多すぎる。講義内容については知らないことが多くあり参考になった。
- 3) 講習説明内容について資料をいただけると理解しやすかった。マイクを使用すると聞こえやすかった。

4) 今日は、目で見られたこと、話も分かりやすく有益だった。ただ、参加人数が限定されていたのがもったいなかったように思う。

5) 京都市のことだけでなく、全国的に処分場の状況はどのようになっているのか、各市、今後の方向性や比較等知れるともっと良いと感じた。

6) 患者様へのサービス低下にならないように、職員でごみの減量活動をしていきたい。

(マイバック持参・マイボトル持参・弁当の持参・割りばしの廃止等)

7) 現在、「雑がみ」「燃やすごみ」「廃プラ」「金属」「缶」等の分別回収ができています。

8) ごみステーションを集約し且つ分別に関して明確に分かるように明示をし、部門で当番を決めて、各々が意識することを重要としている。

これだけの規模の施設でさえ50年しかもたないことに不安を覚えた。

常に新しい処分地を考えていかなければならないというような事も、今回参加して実感でき良かった。

将来のことを考えると他に何かできることはないのか。

9) 会議での紙資料を無くしました。